

特集

環境配慮型高機能 舗装材の最新動向

現在、路面における雨水の滞留緩和のための排水性舗装や、地下水の汲み上げによる地盤沈下緩和などに効果のある透水性舗装といった高機能舗装が各地で行われている。また、夏場の都市部における道路舗装面での高温化によるヒートアイランド問題等の緩和のために遮熱塗料を塗布した遮熱性舗装や、保水性を確保して打ち水効果を発揮する保水性舗装などが開発され、都市部にも施工が行われている。こうした舗装材は環境配慮の観点からも注目されており、今後もニーズが増えていくと予想されている。

そこで本特集では、環境に配慮した道路舗装の現状について大林道路(株)技術研究所にお話を伺うほか、各社の舗装関連工法・製品や事例を紹介し、現状と今後について考察していく。
(編集部)

インタビュー

環境に配慮する舗装の現状について

大林道路株式会社 技術研究所

東本 崇 氏、森石 一志 氏、藤原 栄吾 氏、嶋崎 明代 氏 に伺う

・・・12

製品紹介

短工期で自然な風合いを表現できる水系舗装材

／岩井 敦 (四国化成工業株式会社 業務推進部 販売促進課) ・・・18

衝撃吸収性と断熱・遮熱性を兼ね備えた 弾性ゴムチップ舗装材

／辺見 幸生 (株式会社ボース 代表取締役)

・・・20

新商品天然石最密構造樹脂舗装材の紹介

／吉野 兼一 (ヤブ原産業株式会社 技術部 次長) ・・・22